

## 茨木市立彩都西小学校で課外授業を実施しました

10月12日(月)、彩都西小学校の自然科学クラブの児童と課外授業を実施しました。場所は小学校の向かいにある「あさぎ里山公園」、講師は大阪府立環境農林水産総合研究所生物多様性センターの石井先生と丸山先生です。

虫取りなどして里山公園にどんな生き物がいるのかを調べ、集まった昆虫や公園の植物について、先生が解説してくれました。参加した子供たちは、身近な生き物についての、これまで知らなかった情報や新しい発見に興味津々で、楽しい授業となりました。



みんなで虫取り!

どんな生き物がいるのかな?

たくさん集まったね!

先生による詳しい解説



今回は水の中で暮らす昆虫だよ!

# 生き物が好きになるコラム!

課外授業講師による



泳ぐ「ことか」得意なんだ!



## ゲンゴロウ

水の中で暮らす昆虫(水生昆虫)の中でも、特に泳ぐのが上手なのがゲンゴロウです。日本では約130種類が生息しています。

特徴として後ろ脚は太く、水の中で水をかくためのブラシがついていて、泳ぐことに特化しています。捕まえて水槽にいれると、ぐるぐると隅から隅まで泳ぎ回る姿を見ることができます。

そんなゲンゴロウですが、実はカブトムシと同じ仲間(甲虫目)です。そのため、トンボのヤゴのように水の中で息をすることはできません。しかし、お腹と翅の間に空気を溜めることによってダイビングの酸素ボンベのような役割を果たし、長い時間潜り続けることができます。

しかも、カブトムシと同じように、翅を使って空を自由に飛ぶことができます。そして、飛ぶことによっていろいろな水辺に移動します。

水辺がたくさんある彩都では、何種類かのゲンゴロウに出会えると思います。ゲンゴロウが水面で休んでいる姿など、ぜひ観察してみてください。



▲ヒメゲンゴロウ。



オス

メス

前脚に違いがあるね!



オスの前脚には吸盤があり、交尾のときにはオスが吸盤を使ってメスの背中に掴まります。

ハイロゲンゴロウ

【生物多様性センターより】

彩都発

## 彩都バイオインキュベーション施設 オンライン一般公開 新型コロナウイルス感染症をかんがえよう

毎年秋、彩都バイオインキュベーション施設では、広く活動を知っていただくため見学イベントを行っていました。今年は新型コロナウイルス感染症のため、残念ながら来訪いただくことはできませんが、こんなときだからこそ彩都で行われている研究についてもっと知ってもらいたいという思いで、オンラインにて施設を一般公開します。

Twitter @saitolsp  
https://twitter.com/saitolsp

Facebook  
www.facebook.com/saitolsp2020

Instagram  
https://www.instagram.com/saitolsp

Follow me!

公開

2020年11月14日(土)10時~16時  
URL <https://www.saitolsp.com>



メインサイトのQRコード



▲いばらき童子(左)と、もずやん(右)が出演